

CX 4/80.2

CL 2006/54-FBT

2006年12月

回付先：コーデックスコンタクトポイント
関係国際機関

回付元：FAO/WHO 合同食品規格計画 コーデックス委員会事務局長
Viale delle Terme di Caracalla, 00153 Rome, Italy

件名：第6回コーデックス・バイオテクノロジー応用食品特別部会報告書（ALINORM 07/30/34）の配布と組換え DNA 動物由来食品の安全性評価の実施に関するガイドライン原案に対するコメントの要請

ここに、第6回コーデックス・バイオテクノロジー応用食品特別部会報告書を添付する。本報告書は、第30回コーデックス総会（イタリア、ローマ 2007年7月2～7日）にて検討される予定である。

コメントの要請

本特別部会は、組換え DNA 動物由来食品の安全性評価の実施に関するガイドライン原案の「抗生物質耐性マーカー遺伝子の利用」に関するセクション（パラグラフ 64～67）をステップ3に戻し、コメントを募ることで合意した（ALINORM 07/30/34 パラグラフ 50 及び付属文書Ⅲを参照のこと）。

コメント提出を希望する各国政府及び国際機関は、2007年6月30日までに下記宛てに、できれば電子メールにて提出のこと：100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2 厚生労働省大臣官房参事官 中林圭一 (Fax: 03-3503-7965; 電子メール: codexj@mhlw.go.jp)。また、そのコピーを下記に送付のこと：Secretary of the Codex Alimentarius Commission, Joint FAO/WHO Food Standards Programme, Viale delle Terme di Caracalla, 00153 Rome, Italy (Fax No.: +39 06 570 54593; 電子メール: codex@fao.org; Fax +39 06 570 54593)。

(正確な記述に関しては原文をご参照ください)